

2025 年度

学生協働支援隊 竹仁地域

スマホ講座

1. 背景と目的

● 背景

竹仁地域では、高齢者がスマホを所有していても、十分に活用できていないという実態がある。学生協働支援隊員の大学生は、スマホに詳しく、高齢者に対してスマホを教えることは可能ではあるが、学生協働支援隊の人数は多くなく、地域の需要に対応しきれない。そこで、学生協働支援隊員の大学生に加え、西条の「フリースクール あいびい」に通う高校生にも加わっていただき、竹仁地域の高齢者にスマホの使い方を教える講座を実施する。

● 目的

- ①スマホ講座を開催し、竹仁地域の高齢者がスマホでできることを少しでも増やす。
- ②高校生の社会教育の場となり、地域住民から感謝される講座を実施する。

2. 実施概要

（事前相談期間）

2025 年 2 月 26 日	コーディネーターと地域側で事前相談
2025 年 4 月 30 日	チームミーティング
2025 年 6 月 5 日	地域との打ち合わせ
2025 年 6 月 8 日	チームミーティング
2025 年 6 月 18 日	あいびい顔合わせ
2025 年 6 月 25 日	チームミーティング

（事業実施）

2025 年 7 月 1 日 10:00-12:00

内容：LINE の基本的な使い方講座、困ったこと相談会

3. 実施結果

スマホ教室は、7 月 1 日（火）竹仁地域センターにて開催された。地域側 7 名、高校生 7 名、教員 2 名、学生協働支援隊 2 名、コーディネーター 2 名が参加した。1 対 1 もしくは 1 対 2 で対応し、地域の参加者が LINE の使い方やその他のアプリの使い方、日頃スマホの使い方で分からないことを高校生や学生協働支援隊に相談した。スマートフォンの使い方以外にも、高校生や学生協働支援隊と地域の参加者がお話しする機会となり、和気あいあいとした雰囲気イベントが進んでいった。

● 写真 googlephoto URL

<https://photos.app.goo.gl/Z9rseykkqvHzmtwF9>

4. 今後に向けて

本事業を終え、高校生が地域でスマホ講座を実施することは、高校生と地域の双方にとって、メリットのある活動であることが分かった。本講座実施上の注意事項や講座形式の改善点を整理し、今後の講座実施に向けて準備を行う。

【チームミーティング@オンライン】

【日時】2025年4月30日（水） 20:00～20:45

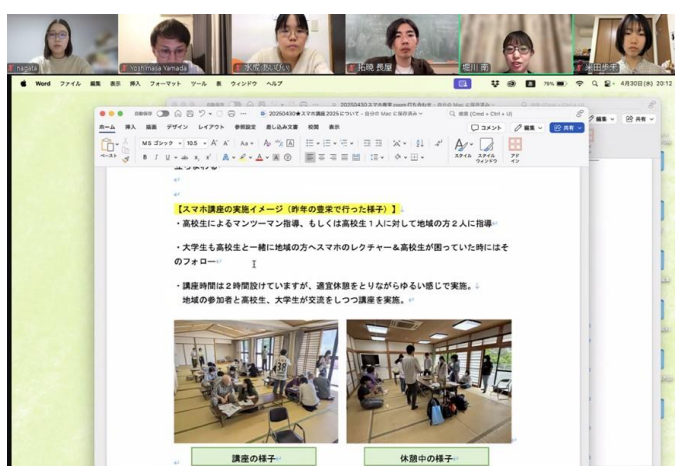
【場所】オンライン

【参加者】合計6名（学生2名、コーディネーター3名、あいびい1名）

【内容】

● 実施内容

スマホ講座実施のために、大学生とコーディネーター、あいびいの職員がオンラインで顔合わせと打ち合わせを実施した。スマホ講座の内容や講座の日時、事前の準備等の検討事項について話し合いを実施し、講座の内容や当日までの動きについて確認、決定した。基本的には、高校生が講師としてスマホ講座を実施し、大学生が高校生のフォローを行うことになった。



オンラインでの打ち合わせの様子

● 今後に向けて

講座当日に参加できる大学生数や高校生数の把握や、フリースクールあいびいへの訪問及びスマホ講座についての説明などを今後実施していく。

【当日の感想】

- スマホ講座に関わるのは初めてだったが、去年どのように運営、実施したのかを知ったことで当日の動きや事前の準備への具体的なイメージが湧いた。

【地域との打ち合わせ】

【日時】2025 年 5 月 29 日（木） 14:00～15:10

【場所】竹仁地域センター

【参加者】合計 5 名（コーディネーター 2 名、地域 2 名、市 1 名）

【内容】

● 実施内容

地域側の参加者募集状況、高校生の参加者人数、当日資料や謝礼、事後アンケート、懸念点などについて確認した。現状参加者 1 名とのことで、引き続き募集をしてもらうようお願いをした。また、交通手段や会場についても確認をし、当日にむけての最終調整を行った。



会場

● 今後に向けて

6 月中旬に、地域側の募集状況の確認を行う。また、開催 1 週間前を目途に、当日資料をメールにて共有する。あいびい側には、領収書の用意をお願いする。

【当日の感想】

高校生が多く参加してくれることをうれしく思っていた。これをきっかけに、竹仁の地域を知ってもらえる機会になればと思う。

【チームミーティング@オンライン】

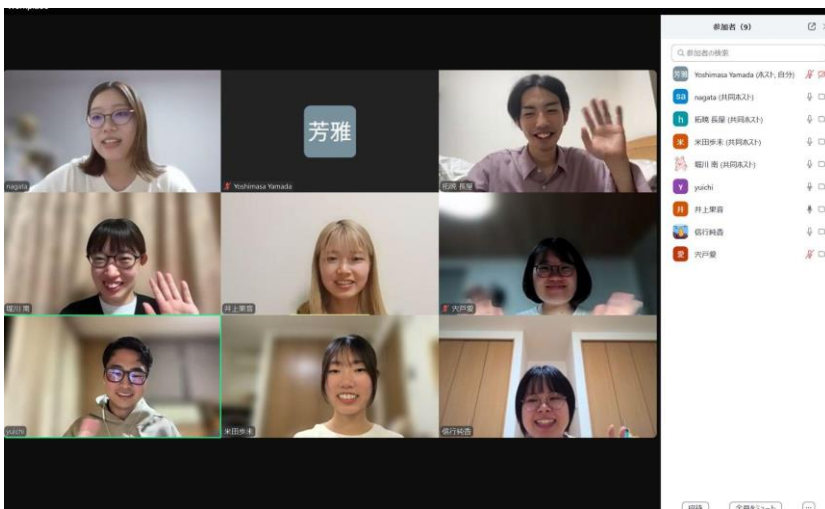
【日時】2025 年 6 月 8 日（日） 20:00～21:00

【場所】オンライン

【参加者】合計 9 名（学生 6 名、コーディネーター 3 名）

【実施内容】

スマホ講座実施のために、大学生とコーディネーターがオンラインで顔合わせと打ち合わせを実施した。スマホ講座の内容や当日までの動き、当日の資料や 6/18 に行うあいびいの高校生との顔合わせについて詳細を確認した。



Zoom で学生同士が顔合わせと打ち合わせをしている様子

今後に向けて

- その他のアプリケーションをまとめた資料に天気、メールの資料を追加する
- 6/18 のあいびいでの顔合わせに参加する学生を確定する
-

【当日の感想】

・着々と当日に向かって準備が進んでいることが感じ取れ、当日がとても楽しみになった。まずは 18 日のあいびいでの顔合わせで、高校生と楽しく話せたらと思っている。

【あいびい顔合わせ】

【日時】2025 年 6 月 18 日（水） 13:30～14:30

【場所】あいびい

【参加者】合計 22 名（高校生 14、学生 4 名、コーディネーター1 名、あいびい 3 名）

【実施内容】

スマホ講座実施のために、大学生と高校生があいびいで顔合わせを実施した。スマホ講座の内容や当日の動き、当日の資料を確認した。また、グループワークのゲームを行い、親睦を深めた。



あいびいでの高校生との交流の様子

● 今後に向けて

当日に向けて資料の最終確認と準備物の用意をしておく。

【当日の感想】

- ・ 高校生の反応が良くて安心した。楽しんでいたのが分かった。
- ・ 最初に前を向いて座っていたが、途中でグループごとに向かい合って座ったのが良かったと思う。当日の席配置も工夫しても良いかと思った。
- ・ ゲームだけではなく、話にも積極的に反応してくれたのが良かった。去年経験していた子は大学生よりも当日のイメージができていそう。そういった子をサポートするためにも事前の準備をしっかりとっておきたい。
- ・ 地域の人も優しいし、去年の様子を分かっている高校生も率先して動いてくれそうな空気だったので気楽に当日を迎えられると思う。
- ・ 高校生はみんな良い子ばかりで、当日への安心感を感じた。

【チームミーティング@オンライン】

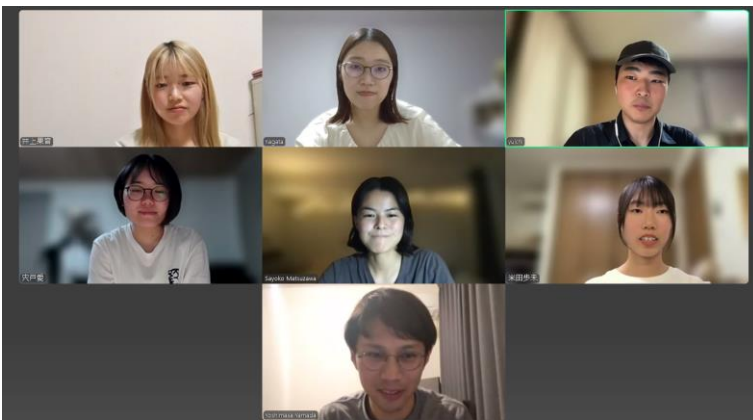
【日時】2025 年 6 月 25 日（水） 20:30～21:00

【場所】オンライン

【参加者】合計 7 名（学生 5 名、コーディネーター 2 名）

【実施内容】

スマホ講座実施に向けて、大学生とコーディネーターでスマホ講座の開催地域について情報交換を行った。大学生 3 人が各地域について基礎的な情報を調べた上でまとめた資料を使用し、情報を共有した。この資料は、当日印刷して高校生にも目を通してもらうことになった。



zoom で打ち合わせを行っている様子

今後に向けて

- 当日高校生に渡す分を印刷する

【当日の感想】

- ・ イベントを実施する地域がどのようなところなのか、という視点を持って学生協働支援隊の活動に参加したことがなかったため、とても良い機会だったと思った。
- ・ 高校生にも当日見てもらうことで、参加者の人との話題の種、きっかけを生むことができるのではないかと考えた。

【スマホ講座当日】

【日時】2025年7月1日（火） 10:00～12:00

【場所】竹仁地域センター

【参加者】計 20 名（高校生 7 名、学生 2 名、コーディネーター 2 名、地域 7 名、教員（あいびい）2 名）

【実施内容】

あいびいの生徒と地域住民が 1 対 1 の形で、スマホ講座を実施した。講座内容である LINE の基本的な操作のレクチャーだけでなく、スマホ操作に関わる日頃のお悩み相談にも対応する等、自由な形で講座が進み、終始和やかな雰囲気で行えた。講座冒頭のアイスブレイクで、あいびいの生徒と地域住民がお互いに自己紹介をしたこともあり、スマホ以外の話題も取り上げながらコミュニケーションを取る様子を見ることができた。



あいびいの生徒と地域住民が交流している様子

● 今後に向けて

わかりやすく相手に伝えることや相手の悩みを引き出すことに苦労していた生徒が多かったため、伝え方やコミュニケーションのコツをまとめ、あいびいの生徒がより参加しやすくなる仕組みを検討していく。

【当日の感想】

- ・難しかったけど、僕の説明を分かってくれて嬉しかった。（あいびい）
- ・参加者同士の交流で新しい発見などがあり、とても満足した様子で帰っていただけて良かったです。（あいびい）
- ・何でもわかる人がいて頼もしかった。（地域）

- ・ 高度な依頼にも丁寧に対応して解決してもらえました。感謝しています。大満足です。
（地域）
- ・ 私の知らない使い方を教えていただきました（地域）
- ・ ちょっと難しい（コースを外れた）案件をいろいろと教示頂いた。ちょっとレベルアップされ満足。（地域）
- ・ 優しく丁寧に教えていただきありがたく思いました。若い人と接することなく、気分も若返ったようです。恥ずかしがらず話すことができたいぶわかりました（地域）